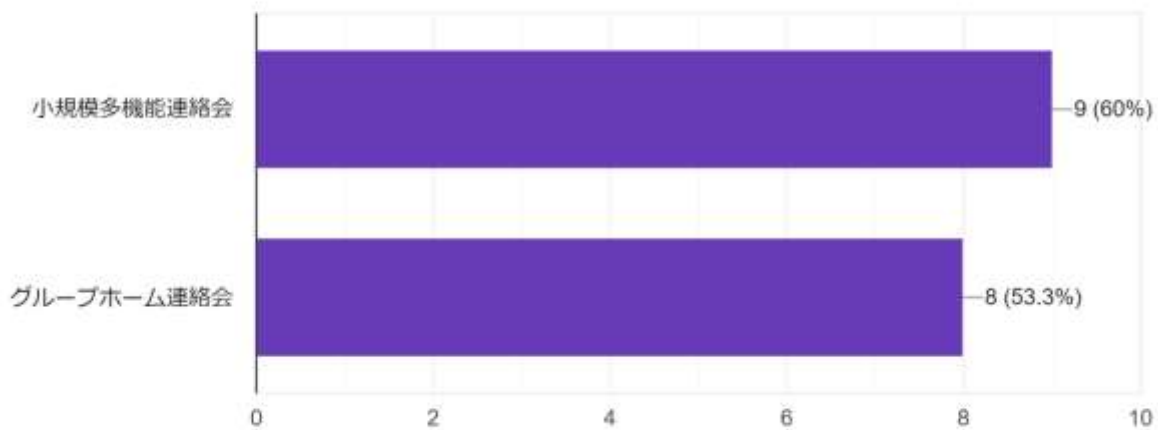


2024年11月27日
町田市小規模多機能連絡会・町田市グループホーム連絡会
合同研修会
アンケート集計（15名/18名）

【Q1】事業種別を教えてください。（15件）

1. 事業種別を教えてください

15件の回答

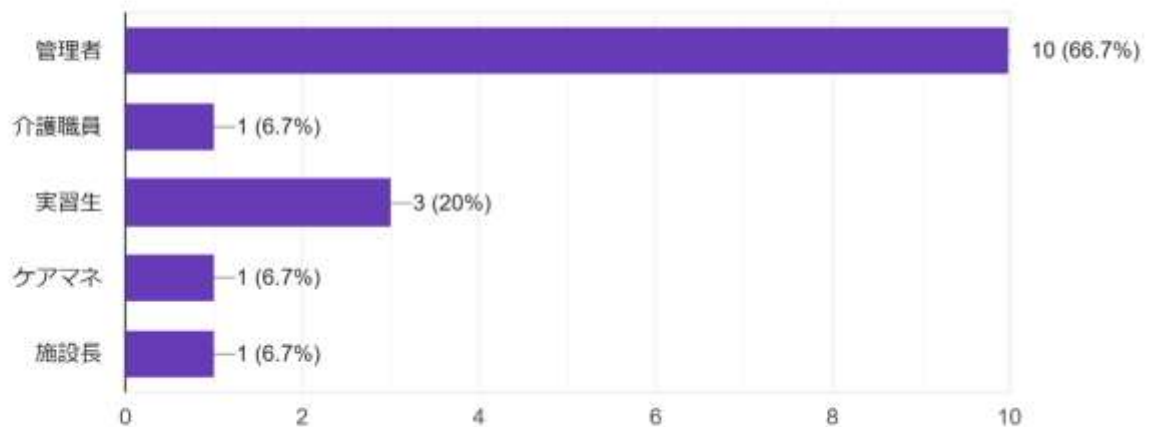


- ①小規模多機能 ----- 9名（60%）
- ②グループホーム ----- 8名（53.3%）

【Q2】職種を教えてください。（15件）

2. 職種を教えてください。（複数選択）

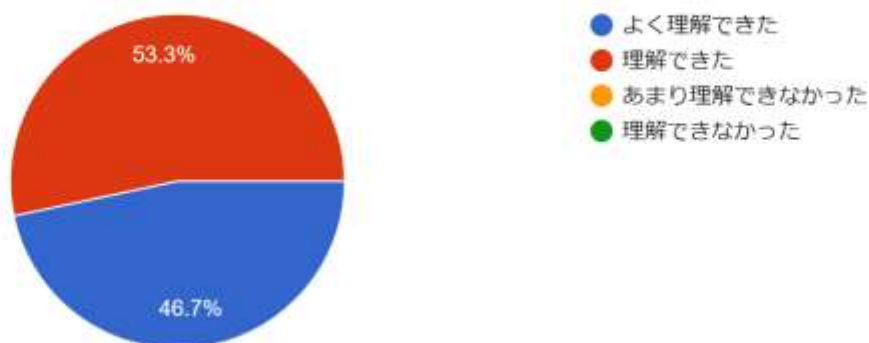
15件の回答



- ①管理者 ----- 10名 (66.7%)
- ②介護職員 ----- 1名 (6.7%)
- ③実習生 ----- 3名 (20%)
- ④ケアマネ ----- 1名 (6.7%)
- ⑤施設長 ----- 1名 (6.7%)

【Q3】研修はいかがでしたか。講義について教えてください。(15件)

3. 研修はいかがでしたか。講義について教えてください。一つに○をつけてください。
15件の回答



- ①よく理解できた ----- 7名 (46.7%)
- ②理解できた ----- 8名 (53.3%)
- ③あまり理解できなかった ----- 0名 (0%)
- ④理解できなかった ----- 0名 (0%)

◆印象に残ったこと、感想などをご記入ください。(14件)

- ・ 漠然としていたこと等、講義がきけて良かった。
- ・ 成年後見制度と意思決定支援が、相入れない時もあるのではないかと疑問に思っていたが、実務に当たられる方々も常に悩みながら行われていることを知ることができた。諦めず考えつづけることが大事であり、同時に、多職種チームで権利擁護の事業に当たることで問題の解決に向かっていけることを知ることができました。ありがとうございました。
- ・ 権利擁護について 逆に権利を尊重することによってジレンマに陥ることを考えさせられました。(はっきり NO と言える人に介入できない)
- ・ 良かれと思いやっていることが必ずしも本人の理解を得られないという現実を知ることができた。
- ・ 各々、施設に問題をかかえ、それらを対策して頑張ってもらっているので力になりました。
- ・ 制度について実例を聞いてよかったです。任意後見制度についても話しを聞いてみた

い。

- ・事例の詳細
- ・事例の夫婦に対する支援が分かりやすかった。後見を利用しない家族の制度に対する悩みを理解できた。
- ・事例がリアルで、質問もしやすく、とてもためになりました。
- ・もう少しゆっくりやってほしかった。
- ・後見人の制度についてわかりやすい説明があった。
- ・成年後見制度についての理解を深めることが出来ました。親族後見人、市民後見人、専門職後見人の3つがあることも初めて知りました。
- ・権利擁護支援検討委員会の活動について、初めて知る事ができた。
- ・事例紹介をしながらの説明でとてもわかりやすかった。

【Q4】町田市小規模多機能連絡会・町田市グループホーム連絡会での研修など受けてみたいことや感想をお書きください。(12件)

- ・運営をうまくするための工夫や悩み等、共有したり指導をいただきたい。
- ・多職種連携に必要なことを、現場のお声から学ぶことができました。
- ・介護サービスの運営される側の困り事、生の声をきき勉強になりました。利用者も働く側も満足できればよい。
- ・横のつながりが必要なものだと実感するとともに、事業所ごとにいろいろ違いがあることを知りました。
- ・感染症対策、看取り
- ・医療職との連携
- ・財務公表について
- ・苦情対応について
- ・施設の種類ごとの特長やできること等・・・簡単すぎる？
- ・BCPの活用方法、人材育成
- ・認知症についての対応など(スタッフ向け)
- ・認知症について

以上